

## 港区を歩く⑳ 湾岸地区

今回は、浜松町駅から竹芝・日の出を中心に湾岸地区を歩きました。

竹芝ふ頭は、伊豆諸島や小笠原諸島への旅客船が発着しています。ホテルや公園が一体的に整備され、ちょっと横浜港に似た雰囲気でした。

しかし、ニューピア竹芝もインターコンチネンタルホテルも竣工から早くも20年たっている。



**A** 竹芝ふ頭公園・中央広場の帆船「日本丸」のモニュメント。浜松町駅から来るとまず目に入る。



**B** 2階にあるプロムナードデッキ。正面はニューピア竹芝サウスタワー、その奥がインターコンチネンタルホテル。



**C** 東京湾クルーズ船の"VINGT ET UN"



**D** 竹芝ふ頭南側から南西方向を望む。手前は小型船ターミナル。

## 港区を歩く⑳ 湾岸地区

竹芝ふ頭の南側に位置する日の出埠頭からは、台場・有明方面への水上バスや東京湾クルーズなどが発着しています。

竹芝ふ頭よりもずっとこじんまりしていて、観光客が目立ちました。欧米系と思われる方が多かった。

「ゆりかもめ」の西側も湾岸地区ですが、建物の背面しか見えず、これはという景観には出会わなかった。



**E** 東京湾クルーズ船の一つ「御座船 安宅丸」。



**F** 浅草方面への乗船場で待つ人々。



**G** クルージングレストラン「シンフォニー」の乗船待合室の入口。



**H** Gの内部。半分くらいが外国人でした。

## 港区を歩く⑳ 湾岸地区

湾岸地区から首都高速1号羽田線の西側(芝浦1丁目)に入ると風景は一変して明るくなりました。写真IからJへの変化です。

大規模再開発地区なので、きれいに設計されているのですが、よくある景観といった印象でした。

撮影日:2015年4月17日



**I** 観光客のいた地区の南側は倉庫街。非鉄金属・化学薬品等の内貿の拠点とのことです。



**J** 運河沿いの遊歩道と高層ビル。



**K** 高層ビル下の広場風のオープンスペース。



**L** 取り壊し寸前の木造建築(芝1丁目)。